竜北中学校

修学旅行 in 沖縄

2年生は、12月10日㈬～12日㈮まで2泊3日で沖縄へ修学旅行に行きました。沖縄は暖かく半袖で過ごす生徒もたくさんいました。

平和祈念公園や糸数壕、ひめゆりの塔資料館等で平和について学びました。資料を見たり読んだり、ガマの中に入ったりした現地での学びは、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さを強く感じました。また、自分たちには何ができるのか真剣に考える貴重な体験となりました。

氷川中学校

一生の思い出に残る修学旅行にする！

12月8日㈪から10日㈬までの2泊3日で、学年目標「一生の思い出に残る修学旅行にする！」を胸に沖縄へ行ってきました。

ひめゆり平和祈念資料館での平和学習や伊江島での民泊体験、国際通りの散策等をとおして、沖縄の自然や文化、歴史、暮らしに触れ、平和への思いや家族への感謝を深める貴重な機会となりました。写真は民泊した伊江島での城山（グスクヤマ）登山の様子です。

竜北西部小学校

自分にチャレンジ！校内持久走大会！

12月12日㈮に校内持久走大会を行いました。児童は、2週間の練習期間の中で1回1回の練習にがんばって取り組み、当日もたくさんの保護者の方や民生委員さん、CS委員さんが見守る中、一人一人が自分の記録にチャレンジすることができました。一生懸命に走る姿はとてもすばらしかったです。

自分のペースでゴールまで走りきった児童たちにたくさんの声援をありがとうございました。

竜北東小学校

土地のつくりと変化について調べよう（6年理科校外学習）

12月23日㈫に6年生が校外学習に出かけました。理科の単元「土地のつくりと変化」の学習で、実際に地層を観察したり、発掘調査をしたりすることで、土地のつくられ方や変化について調べ、学びを深めることが目的です。

行先は、御船層群大露頭、御船恐竜博物館、みふね化石ひろばです。現地での地層の観察や博物館の観察、化石のレプリカ作りや発掘調査などの体験を通して、学びを一層深めることができました。

宮原小学校

芸術に親しむ子どもたち！

12月9日㈫に町内3小学校が竜北体育センターに集い、芸術鑑賞会を行いました。今年は文化庁事業の演劇「ジャンヌ・ダルク」を鑑賞しました。演劇を間近で鑑賞したのは初めてという子どもが多く、プロの演技を目の前に真剣に鑑賞する姿がたくさん見られました。

鑑賞後、「ジャンヌのように自分も誰かのために行動できる人になりたい。」「これからも自分の思いを表現していきたい。」等の感想が子どもたちから聞かれました。

問　氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内）☎0965-52-5859

CSで育った子どもたちが、CSを盛り上げています

氷川町は、すべての学校をコミュニティ・スクール（以下、「CS」）に指定し「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。氷川町のCS活動は、平成18年から長い年月をかけ、試行錯誤を繰り返し徐々に現在の形へと進化してきました。その間、たくさんの子どもたちが学び舎を巣立ち、成長しCSを応援する側になってくれています。子どもたちには、このようなつながりを大切にし、『ふるさと氷川』は、ずっと変わらずみんなの居場所であること、卒業生が地域を盛り上げてくれることでどんなに地域が活性化し、住民が元気づけられているかを忘れないで欲しいと思っています。CS活動を通して、『ふるさと氷川』を誇りに思う子どもたちが育ち、人と人の結びつきが更に強くつながっていくことを願っています。

～中学校を卒業後、後輩・地域のためにさまざまな活動を支えてくれている若者の様子～

後輩への応援メッセージ

文化財についての説明

三神宮例祭への参加

本の読み聞かせへ協力

取組の様子は、こちらにも掲載しています

問　氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内）☎0965-52-5860

日本の伝統に触れる学習

～雅楽鑑賞学習～

12月18日、竜北中1年生、氷川中1・2年生は雅楽演奏を鑑賞し、日本の古典音楽を学習しました。雅鏡会の中村さん・両学校音楽担当の先生と二学期に入り打ち合わせを重ね、日程調整などを行い、各学校で演奏をしていただきました。

竜笛（りゅうてき）・篳篥（ひちりき）・笙（しょう）や太鼓の奏でる音色と雅な装束の伝統芸能に触れ、真剣に聞き入る生徒の姿が多く見られました。生演奏を通して、より深い学びとなりました。

～書写（毛筆）学習～

10月末から1月にかけて、氷川中学校と竜北中学校で毛筆の学習が行われました。書道教室の主宰者や書道の有段者の方々に、筆の運びや文字のバランスなどを見ていただきました。練習した作品に朱を入れてもらったり、一人一人の名前のお手本を書いてもらったりして、最後に提出した作品はどれも素晴らしいものになっていました。